

# Sky-Tree Line Association of Pharmacotherapy 第22回 スカイツリーライン薬物療法研究会 STLAP研究会

【日 時】 2023年 4月 27日(木) 19:00~21:00 (18:30 受付開始)

【開催方法】 Zoom LIVE 配信 (事前の参加登録をお願いします)

【会 費】 500円 (薬学生、看護師など無料:事前申し込みが必要ですので詳細を参照して下さい)

19:00 情報提供

杏林製薬株式会社

19:10 Opening Lecture

STLAP研究会 代表世話人  
草加市立病院 薬剤部長

木村 直也 先生

19:20 特別講演

座長

STLAP研究会 世話人  
くりの木薬局

山崎あすか 先生

テーマ:喘息の薬物治療、吸入指導について学ぼう

## STLAP研究会 とは

東武スカイツリーライン・伊勢崎線沿線の埼玉県東部地域における病院・薬局薬剤師の連携強化を図るために本研究会を発足しました。薬学生や他の地域からのご参加も大歓迎です。ぜひ、ご参加下さい。



喘息の薬物治療の中心は吸入薬です。最近ではICS/LABAに加えてLAMAを追加した3剤治療が行われるようになりました。吸入薬は、ドライパウダー、エアゾールの2剤形と様々なデバイスとの組み合わせとなりますが、患者特性によって使い分けはできているでしょうか？

2020年に新設された吸入薬指導加算によって、喘息患者などに対して吸入指導を行い、医療機関と連携するきっかけができたのではないのでしょうか？その後、新型コロナウイルス感染症の蔓延によって、吸入指導を行うハードルが上がってしまい、結果として算定が進まなくなった施設が多いと思います。今一度、喘息患者における吸入指導、医療機関との連携の重要性を学び、喘息治療における薬剤師の役割について一緒に考えてみましょう。

19:20~19:30

「吸入療法アカデミー式吸入方法 8つの原則」

吸入療法アカデミー 吸入指導エデュケーター/草加市立病院 薬剤部 本石 寛行 先生

19:30~20:10

「喘息における吸入指導連携

～吸入薬指導加算算定から医療機関との連携事例を交えて～(仮)」

ツルハグループドラッグ&ファーマシー西日本 ウォンツ薬局白鳥通り店 前田 大典 先生

20:10~21:00

「吸入薬指導加算における保険薬局との連携～薬剤師に期待すること～(仮)」

草加きたやクリニック 星加 義人 先生

[共催] STLAP研究会 (一社)草加市薬剤師会 杏林製薬株式会社